

認知症当事者が主役の社会をつくる

共創パートナー募集のご案内

第6回 認知症ご本人とつながろう！企画

認知症当事者本人の「やりたい」を起点に 楽しさ・挑戦・体験を通じた自然な理解促進
地域・世代・業種を超えた共創型プロジェクト企画・実施・展開していきます



日時 2026年3月23日（月）10時00分～12時00分

会場 かながわ県民センター 3階304会議室

対象 **認知症ご本人・企業**

費用 無料 定員15名（先着順）

申込 Google

フォームより



<https://forms.gle/b58t2vBHgLuF5ifR8>

この取り組みは
「認知症の人を支援する活動」ではなく
「これからの社会のあり方を共につくる挑戦」
完成した答えはありません
だからこそ企業の皆さまと一緒に考え
形にしていきたいと考えています
少しでもご関心をお持ちいただけましたら
まずは情報交換・意見交換からでも構いません
ぜひお気軽にお声がけ・ご参加ください

【主催】

【実施機関・お問合せ】



神奈川県

NPO法人シニアライフセラピー研究所（亀吉）山戸・杉本・鈴木
0466-34-8550（9時～16時 土日除く） kanaore@tanemaki.fun

これまでと 未来へ向けて

2023年9月 第1回 認知症ご本人とつながろう！企画 スタート

第1回から第5回は **本人の声を聴く交流**がメインで進行してきました
アイデア出し 企業の商品についての意見交換 本人の思いの共有・・・など



大使の声をみなで聴く



商品についての意見交換

2026年3月 第6回 認知症ご本人とつながろう！企画 次のステップ

第6回目となる今回からは**認知症当事者本人の「やりたい」**を起点に
地域・世代・業種を超えた共創型プロジェクトを企画・実施・展開していきます

年2回開催予定



《企業さまへの期待》

○企画共催パートナー

企画立案・実施を共に行う

○協賛パートナー

物品・サービス等での協力

○技術・人材・場所提供パートナー

企業の強みを活かした参加

未来への期待

誰もが当事者になる時代。認知症本人と企業で社会をアップデート！

共生はコストではなく、未来への投資です。

できることから できるひとが できるかたちで 集まる場へ



今回 想定している企画検討例（一部）

①認知症当事者と企業が共に行う

『コラボ型』企画

（本人の声を起点に）

「俳優をしてみたい」

「普及啓発グッズを作りたい」

「バスツアーしたい」

「診断直後に相談できる場がほしい」

…etc

②神奈川県イベントに

『+α』企画

（県イベントを起点に）

8月～ 認知症未病改善キャラバン

（県内各地のイベント、市町村庁舎、公民館、

地域包括支援センター、ショッピングセンター等）

9月 かながわオレンジデー

（新都市プラザ：SOGO横浜店地下2階正面入口前）
スケジュール、内容は現時点の想定です。



以降 プロジェクトチーム結成・実施へ向けて各チームごとに共創作業

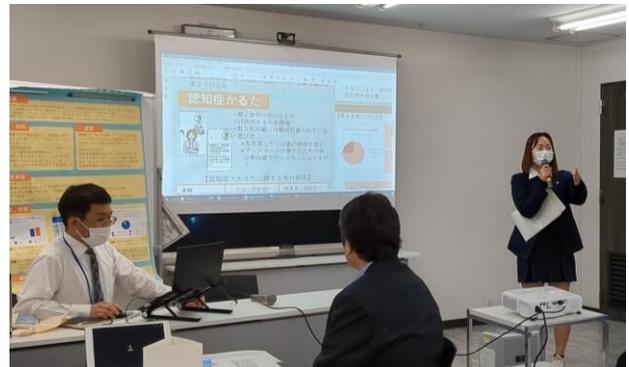


実施・成果発表・プレスリリース・神奈川県HPにて成果を周知

例) 『コラボ』実績 認知症にやさしい社会へむけたポジティブすごろく



試作品の実施・評価



認知症ご本人とつながろう！企画での発表・意見交換



引用：知って、伝えて、支え合う。みんなの認知症(神奈川県)

啓発動画でもご紹介

神奈川県立横須賀高校とNTT人間情報研究所と連携し、探究型授業の一環として小学生などの若い世代へ認知症の理解を広げることを目的として開発。高校生が興味を持った課題を起点に、かながわオレンジ大使や地域の認知症の人、支援者と継続的に共創を行いました。



企業さまのメリット

1. ESG・CSRへの実質的な貢献

CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) 貢献として社内外に説明可能
ESG (Environment, Social, and Governance: 環境・社会・ガバナンス) と親和性が高い

2. ブランド価値・共感の獲得

「やさしさ」だけでなく「前向きで新しい社会像」を発信・ブランド価値を創造できます
プレスリリース・メディア・SNSでのストーリー性の高い露出が期待できます

3. 社員の意識改革・エンゲージメント向上

認知症・多様性・共生社会などの理解促進と誰もが働ける職場改革のヒントにもつながります
活動を通して様々な人・団体・公的機関・メディアとの出会いを期待できます

4. 企業の強みを活かした関わり方が可能

技術・商品・サービス・場所・人材など できるときに できることからはじめられます
金銭協賛に限らない参加形態で企業の強みが社会を変えるチャレンジに

※認知症ご本人の声 『気になる』言葉・コラボの可能性があれば是非ご参加ください

(1) コラボ系

- ジョイマンと漫才する。
- みかんのオレンジ大使と交流したい。
一緒にみかんも配れると面白い。
- 大谷選手に会う。
- 関東圏の大使が集まる交流会をしたい。
- 松浦さんからギターを教わりたい。
- NTT東日本伊豆病院長と食事会したい。

(2) 体験系

- ライブしたい。
- 野球選手とキャッチボールして交流したい。
- ボルダリングしたい。
- 白バイを運転する。
- 俳優をしてみたい。
- ウルトラマンになりたい。
- 自分の曲をカラオケにのせたい。
- バンジージャンプしたい。

(3) どこかに行く系

- ポーラ美術館
- 足湯
- 温泉
- 花火
- クルージング
- きのご狩り
- 高級食べ歩き
- ルーブル美術館
- バスツアー
- 世界一周旅行
- ドジャーススタジアム
- 横浜DeNAベイスターズvs読売ジャイアンツ戦

(4) 設置・制作系

- 鎌倉で当事者の会を立ち上げたい。
- 認知症の診断を受けた直後に、
認知症当事者や専門職が情報提供、
相談にのれる機会を設けたい
(神奈川版オレンジドア)
- オレンジ大使Tシャツの新作
(オレンジ色ではないTシャツ)
- 小学校や中学校の授業で、
若年性認知症を学べるようにしてほしい。
40代、50代で発症した時に辛く親に当たる
ことのないよう勉強してほしい。
- 飲食店で楽しく話しやすい
認知症の講習会を開催したい。
- オレンジ大使のテーマ曲をつくれるとよい。

(実施してきたもの)

- ・プロ野球観戦
- ・オレンジバンド結成
- ・コラージュワークショップ
- ・いちご狩りに行く
- ・認知症カフェづくり
- ・オレンジイノベーション・プロジェクトへの参加
- ・市民祭り等への参加
- ・作詞作曲
- ・ミュージックビデオ制作
- ・Tシャツデザイン・作成
- ・ヘルプカードデザイン・作成
- ・カードゲーム(カタカナナシ)ワークショップ
- ・eスポーツ大会への参加